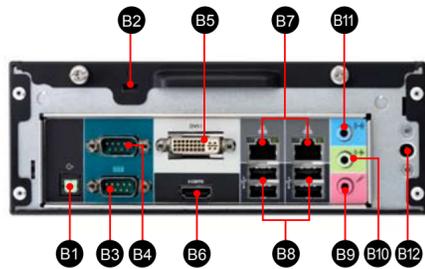


正面パネル



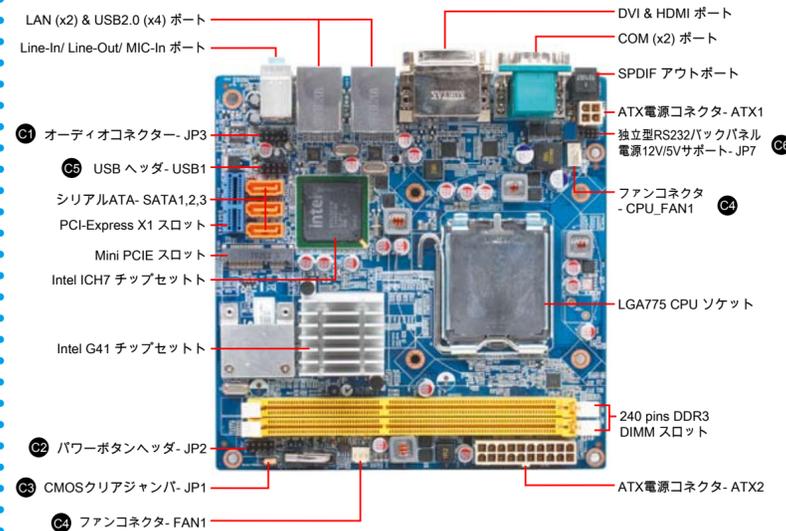
- F1. 電源スイッチ / 電源LED
- F2. HDD LED
- F3. 光学ドライブ、フロントインターフェイス用ベイ
- F4. スリム型光学ドライブ用ベイ
- F5. USB2.0 ポート
- F6. マイク
- F7. イヤホン

背面パネル



- B1. SPDIF アウトポート
- B2. Kensington® ロックポート
- B3. COM1 ポート (RS232/RS422/RS485)
- B4. COM2 ポート (RS232)
- B5. DVI-I ポート
- B6. HDMI ポート
- B7. LAN ポート
- B8. USB2.0 ポート
- B9. Mic-In ポート
- B10. ラインアウト ポート
- B11. ラインイン ポート
- B12. DC電源 ポート

メインボード図



ジャンパ設定

- C1** オーディオコネクタ
- ピン割り当て (JP3):
- 1=MIC2_L
 - 2=AGND
 - 3=MIC2_R
 - 4=FRONT-JD
 - 5=LINE2-R
 - 6=SENSE1_RETURN
 - 7=FRONT_SENSE
 - 8=KEY
 - 9=LINE2-L
 - 10=SENSE2_RETURN
- C2** パワーボタンヘッダ
- ピン割り当て (JP2):
- 1=+HD_LED
 - 2=PWR_LED
 - 3=HD_LED
 - 4=GND
 - 5=RST_SW
 - 6=PWR_SW
 - 7=GND
 - 8=GND
 - 9=NC
 - 10=KEY

- C3** CMOSクリアジャンパ
- ピン割り当て (JP1):
- 1=UL_BAT_PWR
 - 2=RTCRST
 - 3=RTCBTN
- Pin1-2 (BAT_POWER Mode)
- Pin2-3 (Clear CMOS Mode)

- C4** Fan コネクタ (CUP_FAN,FAN1)
- FAN1
- PWM_CTRL
- SPEED_SENSE
- +12V
- Ground
- CPU_FAN1
- Ground

- C5** USB コネクタ
- ピン割り当て (USB1):
- 1=5V_USB
 - 2=5V_USB
 - 3=USB A-
 - 4=USB B-
 - 5=USB A+
 - 6=USB B+
 - 7=GND
 - 8=GND
 - 9=NC
 - 10=NC

- C6** 独立型RS232バックパネル電源12V/5Vサポート
- JUMP1 Connector Pin 1 and Pin 2 = RI1 Signal.
- JUMP2 Connector Pin 3 and Pin 4 = RI2 Signal.
- IF JUMP1 Connector Pin 5 and Pin 7 = RI1 is VCC
- IF JUMP2 Connector Pin 6 and Pin 8 = RI2 is VCC
- IF JUMP1 Connector Pin 7 and Pin 9 = RI1 is 12V
- IF JUMP2 Connector Pin 8 and Pin 10 = RI2 is 12V
- ピン割り当て (JP7):
- 1=-XRI1
 - 2=COM_-XRI1
 - 3=-XRI2
 - 4=COM_-XRI2
 - 5=VCC
 - 6=VCC
 - 7=COM1_PWR
 - 8=COM2_PWR
 - 9=12V
 - 10=12V

安全に関する情報

Shuttle XPC. をセットアップする前に、次の注意事項をお読みください。

注意：バッテリーを間違えてセットすると、このコンピュータが損傷する原因となります。交換する際は、Shuttle が推奨するバッテリーと同じものまたは同等のものだけを使用するようにしてください。使用済みバッテリーは、メーカーの指示に従って処分してください。

レーザー準拠説明

このサーバーの光ディスクドライブは、レーザー製品です。ドライブの分類レベルは、ドライブに貼ってあります。

クラス1レーザー製品

注意：開けると目に見えないレーザー照射がさらされます。ビームへの暴露を避けてください。

A. 取り付けの開始

- 安全のために、ケースを開ける前に電源コードを外していることを確認してください。
- シャーシカバーの2本のネジを抜きます。
 - カバーを後ろと上方向にスライドさせます。
 - ラックマウントネジを外し、ラックを取り外します。
- HDDラック
- ODDラック

B. CPUとICEの取り付け

- 4つのICEモジュール付属ネジを外します。
 - 矢印の通り回す事でICEモジュールを固定します。また反対側へ回す事で、取り外す事ができます。
3. まずソケットレバーのロックを解除し引き上げます。
4. CPUソケットの金属製ロードプレートを持ち上げます。
5. CPUとソケットを正しい位置に置き、CPU隅の黄色い三角形をソケットの三角形に合わせます。CPUが完全に水平になっていることを確認し、CPUをソケットに挿入します。
6. 保護ソケットカバーを取り外します。ロードプレートを閉じ、CPUソケットレバーを下げて所定の位置にロックします。

- この775ピンソケットは壊れやすく、簡単に損傷します。CPUを取り付けているときは特に注意を払い、CPUを取り外したり交換する回数を制限してください。
- LGA775プロセッサ
- 三角形のマーク
- レバー
- CPUとソケットを正しく合わせないと、CPUが損傷する原因となります。

C. メモリーの取り付け

- DIMMのロックを外します。
 - メモリーの切り込み位置を確認し、メモリーを押し入れます。
 - 押し入れると、ロックがかかります。
- DDR3 240-pin 1.5V
- ラッチ
- ノッチ
- 切り出し
- 72*2=144 pin
- 48*2=96 pin
- メモリーを追加する際は、同作業を繰り返して下さい。

D. その他コンポーネントの取り付け

- Mini PCIE カードを Mini PCIE スロットに取り付けます。ネジをしっかりと締めます。
 - まとめられているケーブルをほどきます。
 - 光学ドライブをラックに置き、横からネジで締め付けます。
- パースロック
3. 光学ドライブをラックに置き、横からネジで締め付けます。

E. 完了

- カバーを元に戻し、ネジを再び取り付けます。
 - これで、完了です。
 - 最適化された BIOS 値をロードしてください。
- 光学ドライブの電源ケーブル
- 細型SATAケーブル
- シリアルATAケーブル
- シリアルATA電源ケーブル
- 最优化された BIOS 値をロードしてください。